

2019年9月開講

塗師・田代淳の 金継ぎ教室

会場:カンケイマルラボ (石巻市中央3-4-15)



金継ぎとは、漆を使って陶磁器の欠けや割れを直す日本の伝統的な修繕技術です。観慶丸本店の金継ぎ教室では、3回の受講で、欠けの修理と仕上げの技術を一通り学びます。割れの修理も学びたい方は、オプションコースを併せて受講して下さい。どちらも日曜と月曜のクラスを開講します。

○日曜日のクラス(昼食付)

第1回 9月1日 11:00~14:00

第2回 10月27日 11:00~14:00

第3回 11月24日 11:00~14:00

○月曜日のクラス(昼食付)

第1回 9月2日 11:00~14:00

第2回 10月28日 11:00~14:00

第3回 11月25日 11:00~14:00

●定員:各6名(予約制・定員になり次第締め切ります)

●受講料: 18,000円+税(3回分の昼食代と教科書代込) 別途道具セット代が必要です。受講料と道具セット代は、1回目にまとめてお支払いいただきます。

●当日は、直したい欠けた器を、4~5点お持ちください。欠けは5ミリまで、釉薬のかかっている陶磁器が対象です(ガラスは金継ぎでは直せません)。詳しくは、お申し込みの際にお問い合わせください。

※道具セット代: 8,500円+税 内容:ヘラ、テレピン油、生漆、精製漆、錆土、筆、耐水ペーパー、アートナイフ、ガラス板、銀粉(金仕上げをご希望の方は別料金になります)。

割れの修理を学ぶオプションコース

○日曜日のコース

第1回 9月1日 14:30~15:30

第2回 10月27日 14:30~15:30

○月曜日のコース

第1回 9月2日 14:30~15:30

第2回 10月28日 14:30~15:30

●定員:各6名(予約制・オプションコースだけの単独受講は出来ません)

●受講料:4,000円+税

●直径が20cmまでの割れた器を1点お持ちください。割れのパーツは4つまでとします。仕上げは金継ぎ教室の3回目に、欠けの仕上げと一緒にいきます。

講師: 田代淳(たしろじゅん)

東京都出身、横浜育ち。1991年年女子美術短期大学卒業後、物販店に就職。仕事を通じてモノ作りに関心を持ち、安代町漆器センター研修を経て、1999年から山形の真室川町うるしセンターに10年間勤務。現在は盛岡を拠点に塗師として活動。全国各地で金継ぎの指導を行う。

お申し込み・お問い合わせ:0225-22-0151 観慶丸本店 10:00~18:00(火曜定休)

主催: 観慶丸本店 986-0822 石巻市中央2-8-1